

## 国際理解出前講座

# 故郷釜山の昔と今

講師：孫 <sup>そん</sup> 珠美 <sup>じゆみ</sup>

9月26日（月）茶屋公会堂で、国際理解出前講座「近い国・韓国」を開催しました。講師の孫珠美さんは韓国・釜山の出身で、活気のある釜山の様子や韓国の食文化などをご自身の写真とともに紹介しました。

参加者の方の中には高齢の方も多く、「近いと言っても韓国まで行くのは難しいけれど、お話を聞いたことで行った気持ちになった」とおっしゃってくださった方もいました。



また、人情の厚い釜山の人々の話を共感しながら聞かれていたようです。また、韓国語で「愛してる」という意味の「サランヘヨ」を練習すると、最初は照れていらっしゃいましたが、だんだん慣れて大きな声で言えるようになりました。

講師の叩く伝統楽器チャンゴに合わせて「アリラン」を歌い、最後に皆さん全員が民族衣装であるチマ・チョゴリを着せてもらい、講師の方と一緒に写真撮影をしました。

素晴らしい笑顔で、記念に残る写真となりました。

